

第 145 回日商簿記 3 級 第 1 問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	普	通	預	金	当	座	預	金	受	取	手	形
売	掛	金	立	替	金	前	払	金	仮	払	金		
他	店	商	品	券	土	地	支	払	手	形	前	受	金
未	払	金	仮	受	金	商	品	券	預	り	金		
引	出	金	売		上	仕		入	支	払	手	数	料
租	税	公	課	旅	費	交	通	費	支	払	利	息	手
												形	売
												却	損

1. 店主の出張にあたり、旅費交通費 ¥ 150,000 を当座預金口座から旅行会社に支払った。なお、このうちの ¥ 50,000 は店主の個人的な旅行にかかる代金である。
2. 得意先に商品 ¥ 80,000 を売り渡し、代金のうち ¥ 60,000 は当店発行の商品券で受け取り、残額是他店発行の商品券で受け取った。
3. かねて得意先より受け取っていた約束手形 ¥ 500,000 を取引銀行で割り引き、利息相当額が差し引かれた残額を普通預金とした。なお、利息相当額の計算においては利率年 0.5%、割引日数は 146 日、1 年は 365 日で計算する。
4. 営業用の土地 100 坪を、1 坪あたり ¥ 100,000 で購入した。この土地を購入するさいに発生した手数料 ¥ 540,000 は普通預金口座から仲介業者に支払い、土地の購入代金は翌月末に支払うこととした。
5. 従業員の給料から源泉徴収していた所得税の合計額 ¥ 250,000 を、近くのコンビニにて納付書とともに現金で納付した。